

教育フィールド としての勢和地区

三重大学の農業土木学

日本で初めに農業土木学科が設置された
三重高等農林学校からの
農業土木技術者育成の伝統

日本の農業土木学教育は2021年に三重大学において100年を迎えました。



生物資源学部 共生環境学科
農業土木学教育コース

生物資源学部 生物資源学科
農林環境科学コース 農業工学専修
農業土木学系

いのち 生命を支える“農業土木”

農業土木は、地域の人々と共に、
持続可能な食糧生産システムと
地域の景観、風土、自然環境、生態系が
もたらすサービスを楽しむ安全で豊かな
農村の保全・創造を目指しています。

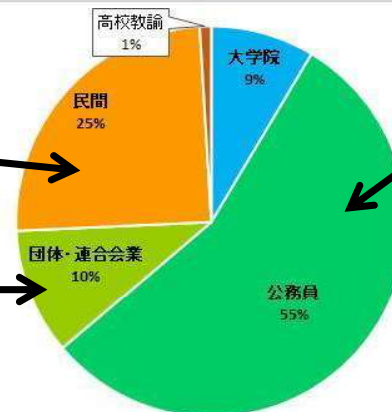


講座主任挨拶 学習・教育到達目標 資格情報 履修科目例 コース担当教員 卒業研究 お問い合わせ

進路実績

建設会社・建設コンサルタント

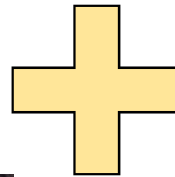
水資源機構・県土連



農業土木系の技術職公務員

常にカリキュラム改善を行っています

土木系学科に必須の科目群



2018年～

農村ワークショップ運営実習

(教育コース**必修**科目：3年次後期：1単位)

農業土木学の実践の場では、農家、水土里ネット、行政、建設コンサルタンツ、ゼネコンなど多様な主体と意見を調整しながら物事を進めていく場面が多々あります。

多くの人の意見をまとめるための手法としてワークショップが用いられます。

この講義は、ワークショップ運営力を身に付けるための演習を主体とした講義です。



学外実習の場に多気町丹生地区を活用

農村ワークショップ運営実習の学外実習

多気町丹生地区における
諸課題の解決策を考えよう

スケジュール

時刻	内容	備考
9:00	三重大学 出発	
10:20	立梅用水土地改良区 到着・移動	ふれあいの館→改良区事務所（徒歩）
10:30	・ 散策場所の模索（20分程度） ・ 情報収集	
12:00~	情報収集・昼食	チェックポイントにて昼食
13:00	・ 情報収集	
15:30	ふれあいの館 出発	15:00ふれあいの館 集合, 15:30出発
17:00	三重大学 到着	

2023年度の成果

※2023年は4つのテーマを設定
(ICT, 獣害, 人材育成, 農業)

丹生の守り神! 水上ロボット

水門の自動化・遠隔化を目指す

目的
自動開閉を、
天気や水位に
よって遠隔で
行う

通信環境を整える
センサーで水路の
水量調整

**土地改良区の事務所に
水門や、カメラ等
の操作パネル、モニター
の設置**

**大学と共同で
自動水門開閉
ゲートを作る**

**ゴミの自動
回収**

現状課題
・エネルギー (バッテリー)
・ゴミ (ゴミの回収)
・回収機、ゴミの処理
・ゴミの処理方法
・電線、電線、ケーブル
・ケーブル、ケーブル

New 丹生へ ~ 農業の聖地 ~

村民にやる気を
だしてもらうには?

村外の学校の
遠征旅行先
にしよう。

小中学校
課題、
フィールドワーク
など見せるように
しよう!

村の経済を回す!
(資金を回す!)

防衛大に
農業大作。

職業訓練校
農業ver.

アニメ・ドラマ
の聖地!

パチンコ
24時

三重の
外前と笑う
「三重大野菜」
三重に協力して
しよう。

三重の
外前と笑う
「三重大野菜」
三重に協力して
しよう。

三重の
外前と笑う
「三重大野菜」
三重に協力して
しよう。

『シカを見た、狩った、おまけに食った。』

獣害資源の有効活用に向けての対策

**外人集める
猫のイベント**
ジビエ料理
の体験会を
開く。

**狩猟大会の
開催
(全国規模)**

**肉を売る場所、
使う場所の
かしは、
店、レストラン、ホテル、
市の観光地、スーパー
物産・施設
ジビエを扱う
店を多くにしたい**

**ふるさと納税
でシカ肉、加肉
を返礼品にする**

**肉を売る場所、
使う場所の
かしは、
店、レストラン、ホテル、
市の観光地、スーパー
物産・施設
ジビエを扱う
店を多くにしたい**

**伝統的狩猟
体験も
近未来**

人材ホイホイ

〜 住み続けられるまちづくり 〜

課題: 住み続けるのが不便

地産地消の 促進	診療所 オンライン診療 病院を建てる	バスの 本数を 増やす	自動運転 バスの導入	施設を 1ヶ所に 集める
飲食店 スーパーを つくる	小中(高)の 医療費 負担減	無料の バスや タクシー導入	カーシェア 導入	道を広く する

学生ボランティア

課外で学生が農業農村の現場を知るために、地域から依頼のあったボランティアを大学から学生に紹介

 三重大学Moodle3.5 Office365 ▾ Google ▾ 学部コース ▾ サービス ▾ eラーニング ▾ 試行版Moodle ▾ 日本語 (ja) ▾

第28回あじさいまつりのボランティア募集

三重県多気町丹生地区で行われる立梅用水という農業用水の管理団体が主に主催している「あじさいまつり」というお祭りのイベントボランティアを募集します。

ボランティア内容

- ・用水ボート下りのお手伝い
- ・田んぼの綱引き大会のスタッフ（ー綱引きには参加チームも募集しています（6名1チーム））
- ・ブースの集客のお手伝い

など

と き：令和6年6月9日(日) 9:00～15:00

と ころ：多気町丹生・丹生大師の里周辺



第28回 大師の里
彦左衛門のあじさいまつり

あじさいまつりのボランティア



勢和農村RMOの活動へのボランティア

勢和の生き物図鑑カード製作ボランティア



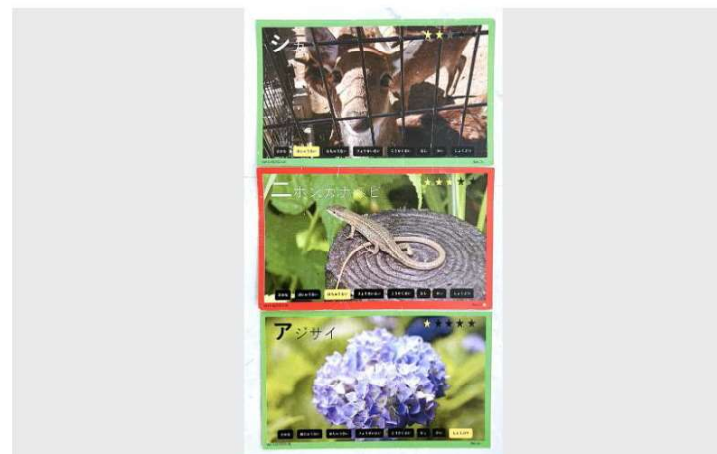
2023年8月22日-23日

農業土木学教育コースの2年生8人が
勢和地区丹生の勢山荘に泊まり込みで
生き物の写真撮影・カードの原案作成

多気町 文化

2024年06月08日(土) 15:56 Z面

勢和の動植物、図鑑カードが人気 三重・多気 農村RMO協 生態系保全に関心を

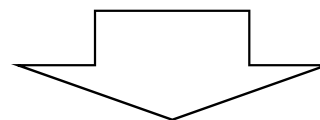


勢和地域に生息する動植物を掲載したカード

鹿やニホンカナヘビ、ジャンボタニシ、アジサイなど30種類

農用地の保全や地域コミュニティの維持などに取り組む三重県多気郡多気町勢和地区の「勢和農村RMO協議会」(中西真喜子会長)が、地域の生き物や自然環境に「おどろきと感動」を伝える「勢和の生き物図鑑カード」(各1枚100円)を制作。生き物図鑑カードは、

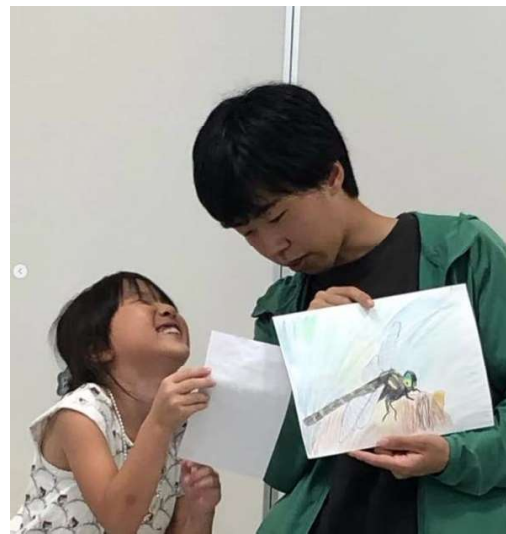
中には継続的にボランティア活動が続ける学生も



勢和農村RMOの活動へのボランティア

2024年7月24日 宿題スタートダッシュオリジナル生き物ずかんづくり

夕刊三重2024年8月10日（土）



三重大学生物
資源学第3年の
村林樹さんは、
地域運営組織と
連携しながら、
地域のためにと
頑張る好青年。

— 今、頑張
っていること
は、
勢和農村R
MOで二つほど
プロジェクトに
メインで入らせ
てもらっていま
す。「オリジナ
ル図鑑カード」
作りにも携わり
ました。自分が
暮から、こんなことでき
たらいいな思っていた
ことが形になっている
面白いです。

好きなゲームをコセ
ブトにしたカフェで購
入したシャープペンシ
ル。大事にしている

— 休日の過ごし方
は、
ゲームが好きなので
ゲームをしたり、課題を
したりです。体を動かす
ことも好きですが、外へ
出る時間は少ないです
ね。

— 目標は、
地元で三重に携わる仕
事がしたいです。

— 楽しみな
時間は、
月曜、火曜と
重たい課題があり、水曜
の授業が少なめなので、
全ての課題が終わってほ
つことできる時間です。

— 勢和地域
は、どうですか。
ボランティア
で初めて行きた
ました。活気があ
って、所々で新
しい虫がたく
さんいるのも良
いポイントで
す。

— 生き物は好き。
毒を持っていないかた
ら基本は好きです。昔は
動物が好きでしたが、今
は、生き物全般が好きで
す。子供の頃から動物園
や公園などにた
くさん連れてい
つてもらったの
で、自然と好き
になりました。

生き物全般が好き

地域組織のプロジェクトに参画

	一白水星	H20	H11	H2	S
二黒土気性	H19	H10	H1	S4	S
三碧木気性	H18	H9	S63	S	
四緑木気性	H17	H8	S62	S	
五黄土気性	H16	H7	S61	S	
六白金気性	H15	H6	S60	S	
七赤金気性	H14	H5	S59	S	
八白土気性	H13	H4	S58	S	
九紫火気性	H12	H3	S57	S	

占いの見方：自分の生まれた日
の元日から順分（2月3日）の

勢和農村RMOの活動へのボランティア

『これからの獣害対策と生態系保全プロジェクト』

夕刊三重2024年7月29日（月）



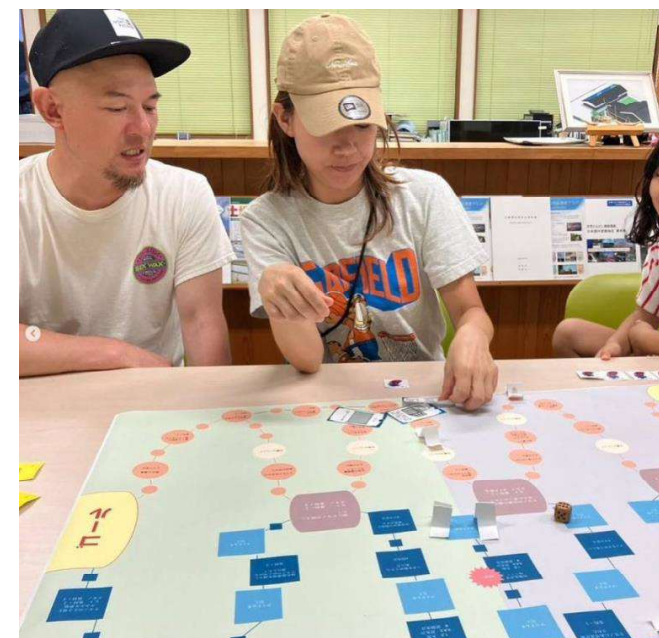
プロジェクトリーダーの三重大学生物資源学部4年・中村圭吾さん＝度会郡大紀町＝は

「自分も夜道などで猿や鹿などが出てこないか心配しながら運転している。そういった実体験から、地域マップに『ここに鹿がよく出る』などの情報が蓄積され、危険箇所と認識してもらいたい。農家でなくても同じように獣害が関係してくる。そういったところから関心を高めていけたら」と話す。

勢和農村RMOの活動へのボランティア

『これからの獣害対策と生態系保全プロジェクト』

2024年9月23日～24日 獣害すごろく追加作り合宿



三重大学生物資源学部3年 村林 樹さんをリーダーとした獣害と農村の関係を考える
獣害すごろくを勢和の中学生と一緒に作り上げました。